

こんなことを聞きました！

市政を問う一般質問を開催 市民の思いを胸に、13名が登壇

各議員がさまざまな視点からまちの課題などに対する考えを聞く一般質問。ここでは質問の内容をダイジェストでお伝えします。二次元コードから録画配信をご覧ください。

議員	会派名	録画配信
	氏名	
質問	議員の質問	
回答	市長などの回答	
ひと言	質問に込めた思いなど	



あしかが自民党議員会
なかしま ま ゆみ
中島 真弓



給食環境を見直し 「楽しい給食の時間」へ！

質問

コロナ禍を経て学校給食での黙食の必要はなくなったが、食物残渣を減らす狙いで前向き・黙食を続けている学校がある。給食の時間は食事のマナーや相手への配慮、協調性を養う大切な学びの時間であり、全校でのグループ給食の再開が必要と考えるがどうか。

回答

クラスメイトとお互いの顔を見ながら楽しく食べることで、コミュニケーション能力を身に付けたり食事のマナーを学ぶことも学校給食の役割であると捉えている。対面給食を可能な限り取り入れ、子どもたちにとって給食が楽しい時間となるよう給食の時間を充実させていく。

ひと言

友達と一緒に食事をする貴重で有意義な給食の時間。学校生活の楽しい思い出として残るよう改善が必要です！



自民プラス
おぎ わら ひさ お
荻原 久雄



生産性の向上を！

質問

我が国では、労働生産性が低下傾向にあるが、これは国際競争力の低下を招き、ひいては市民生活にも影響を及ぼす。市長は市長選挙から実体経済に合わせた規制改革を訴えているが、本市における生産性向上に向けた取り組みや成果について聞きたい。

回答

これまでAIなどの先進的な技術を取り入れ、行政の仕組み自体を見直す規制改革に取り組んできた。デジタル手続条例を制定し、オンライン申請システムや電子契約システムを導入することにより、行かなくてもいい窓口を推進した結果、事業者と市の双方の生産性が向上する効果が現れている。

ひと言

行政の生産性向上は最重要課題です。生成AIの活用に向け、職員のリスクリングも必要です。